

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 1)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
											開始日	～	終了日	
1 荒尾市	荒尾市立荒尾海陽中学校	学級	1	1(5)	0	0	1	36	12	6	1月14日	～	1月15日	1月13日は給食後下校
計		—	—	—	0	0	1	36	12	6				

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015～2016シーズン)(H28.1.14現在)

期間	9～12月 (9/1～1/3)			
	1/4の週	1/11の週	合計	
合計(人数)	0	12	12	
保健所別	熊本市	0	0	0
	有明	0	12	12
	山鹿	0	0	0
	菊池	0	0	0
	阿蘇	0	0	0
	御船	0	0	0
	宇城	0	0	0
	八代	0	0	0
	水俣	0	0	0
	人吉	0	0	0
	天草	0	0	0
昨年同期	231	7	1,890	2,128

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況  
～熊本県感染症発生動向調査第1週より～  
(1月4日～1月10日)

・インフルエンザは、県全域で注意報レベルを下回っています。

【ウイルスの診断情報】  
A型(83.3%)、B型(16.7%)

- インフルエンザの予防方法は
- ・咳エチケットを守りましょう。
  - ・出来る限り人混みを避けましょう。
  - ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
  - ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



- 「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。
- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
  - ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
  - ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)  
健康福祉部健康危機管理課  
担当者 貞池、山鹿  
内線 7082  
ダイヤル 096-333-2240

※次回以降はメールでのみの配信とさせていただきます

(シーズン初発例につき裏面に参考記載あり)

【全国・熊本県のインフルエンザ流行状況】

全国の平成27年第53週(12月28日～1月3日)の定点あたりの患者報告数は「0.89」となり、前週に比べ増加しています。

全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、1週古い情報になります。

県内の平成28年第1週(1月4日～1月10日)の定点あたりの患者報告数は「0.68」となり、前週に比べ増加しています。今後、患者数が増加することが予想されますので警戒が必要です。

【インフルエンザはどんな病気？】

突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が特徴です。

時には肺炎や脳症などを併発して重症になることもあります。

インフルエンザはその年により流行の程度に差がありますが、11月から12月に始まり、翌年の1～3月頃の間には患者が増加します。

【インフルエンザの予防法は？】

流行時には人混みを避ける。

時間をかけた丁寧な手洗い・うがいを習慣づける。

栄養、休養、睡眠を十分に取る。

部屋の換気と保湿に心がける。

【インフルエンザにかかったらどうすればよいの？】

安静にし、十分な休養を。学校や職場へは無理して行かない。

早めに医療機関を受診して治療を受ける。

水分(お茶、ジュース、スープなど)を十分に補給する。

周りの人へうつさないために、マスクをつけ、外出を控える。

せきエチケットを守る。

せきエチケットとは？

～感染の拡大を防ぐための大切なルールです～

- ◆ せき・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ◆ 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ◆ せきをしているときは、マスクをつけましょう。

【過去のシーズンのインフルエンザ流行状況】

シーズン	初の臨時休業	流行入りした週 ( 1 )	注意報レベルに達した週( 2 )	警報レベルに達した週( 3 )
2015～2016	平成28年1月14日			
2014～2015	平成26年11月18日	平成26年第50週	平成26年第52週	平成27年第2週
2013～2014	平成25年12月2日	平成25年第51週	平成26年第3週	平成26年第5週
2012～2013	平成24年12月17日	平成24年第52週	平成25年第3週	警報レベルに至らなかった

- 1 流行入り      ・ ・ 定点あたりの患者報告数    1.0
- 2 注意報レベル   ・ ・ 定点あたりの患者報告数    1.0
- 3 警報レベル     ・ ・ 定点あたりの患者報告数    3.0